

1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	3. 既存の災害防止 対策	4. リスクの見積り			5. リスク低減措置案	6. 措置案想定リスクの見積り			7. 対応措置		8. 備考 (残留リスクについて)
			頻度	可能性	重篤度		リスク	頻度	可能性	重篤度	リスク	
回収 (汚泥)	汚泥を回収する時、マスクを着用していないため汚泥槽内の刺激性異臭により、作業員が中毒になる。	エアアの送り込み	2	4	6	IV (12)	1	1	6	III (8)		
回収 (汚泥)	回収作業中、保護メガネを着用しないため、汚泥が目に入る。	作業手順書で着用指示	2	4	3	III (9)	1	2	3	II (6)		
回収 (汚泥)	保護手袋を外して作業中、手が有機物に触れ、薬傷を負う。	作業手順書で着用指示	2	4	3	III (9)	1	2	3	II (6)		
回収 (汚泥)	ドラム缶の回収時、蓋が外れて汚泥が飛散し、顔に薬傷を負う。	口頭注意	1	2	3	II (6)	1	1	3	I (5)		
回収 (汚泥)	汚泥吸引中、モーター車のホースが蛇行し作業員の体に激突し、全身を打撲する。		2	4	6	IV (12)	1	2	6	III (9)		
回収 (汚泥)	汚泥を回収する時、無理な姿勢が続き腰痛になる。	口頭注意	2	4	6	IV (12)	1	2	6	III (9)		
回収 (医療廃棄物)	廃棄物を台車で院内運搬中、荷崩れして作業者の足に激突し、打撲する。		2	2	1	I (5)	1	1	1	I (3)		
清掃 (廃液)	タンク清掃をするためタンク内に入ったところ、長靴の上より廃液が入り、作業員が足に薬傷を負う。	指差し呼称で確認	2	2	6	III (10)	1	1	6	II (8)		
清掃 (廃液)	タンク清掃をするためタンク内に入ったところ、足をどられ転倒し、廃液で作業員が全身に薬傷を負う。	指差し呼称で確認	2	2	6	III (10)	1	1	6	II (8)		
清掃 (廃液)	廃液を中和するタンク内を清掃しようとした時、迷気マスクを着用していないので、酸欠になる。	保護具の着用を義務化	2	4	10	IV (16)	1	2	10	IV (13)		
清掃 (廃油・化学)	ビッド清掃作業時、底に溜まっていた有機ガスにより、作業員が中毒になる。	防護マスクの着用	1	4	10	IV (15)	1	2	1	I (4)	マルチ型ガス検知器のメーカーによる定期メンテナンスの実施	